

でじまの木

2023

Vol.22

社会医療法人 春回会
出島病院
DEJIMA HOSPITAL



Contents

- 第三回長崎嚙下食デザートコンテスト2
- 出島塾 特別講演.....3
- 季節イベント/訪問診療4
- 新人紹介/緩和ケア病棟Q&A5



デジマノキ

「デジマノキ」は幕末の頃、オランダ人がインドネシアから移植した日蘭交流の貴重な記念樹です。日本では唯一ここだけに生息する木で県指定の天然記念物として、今も出島病院発祥の地に、およそ150年の時を超える命をつないでいます。

第三回

長崎嚥下食デザートコンテスト



2022年11月23日に行われた第三回長崎嚥下食デザートコンテストに参加しました。当院は昨年引き続き栄養科と看護部共同での2回目の参加となります。

長崎県内には摂食嚥下障害を有する人が約1万人いると推計されています。誤嚥性肺炎や窒息は身近に起きており好きな食べ物を食べられない人も少なくありません。そのため、摂食嚥下障害のある方専用で作られた嚥下調整食は見た目が悪いことも多く食が進まないという方も多くいらっしゃいます。そこで、「おいしく、手軽に！」をテーマに当院で提供しているソフト食の麺を改良したモンブラン風のデザートを作成しました。

特に、土台となるスポンジは院長はじめ看護



試作試食



部長にも試食をしていただき、何度も改良を重ねました。「摂食嚥下障害の方と



試作風景

そのご家族、ご友人の皆さまが同じデザートを囲んで笑顔になって欲しい!!」その想いをぎゅっと詰め込んだデザートです。



コンテスト風景

当日は、管理栄養士2名、調理師1名、調理員1名の計4名で参加しました。慣れない環境で練習通りにいかずハプニングもありましたが昨年引き続き優秀賞をいただくことができました。

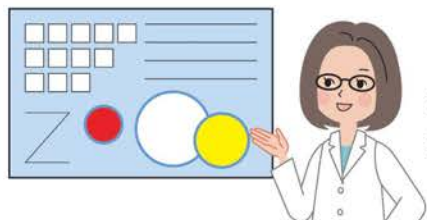
ご協力・応援いただいた皆様ありがとうございました。今回作成したデザートは、当院の行事食等で提供していきます。お楽しみに!!



そうめんブラン



チーム出島



2022年度 出島塾特別講演を開催しました！

日時	2023年2月16日(木) 18:00~19:00	参加職種	社会福祉士	5
テーマ	「認知症ケア」		ケアマネジャー	14
講師	重工記念長崎病院 認知症看護認定看護師 中村優子先生		医師	3
研修内容	①認知症ケアについて ②重工記念病院での認知症ケアの取り組み ③事例紹介 ④質疑応答		看護師	22
研修形式	ZOOMウエビナー		理学療法士/ 作業療法士	2
参加人数	院外施設53名		施設職員	3
			訪問介護士	1
			臨床検査技師	1
			薬剤師	1
			保健師	1

アンケート内容(一部抜粋)

アンケート回収率 55%

- ・認知症ケアのサポートがとってもわかりやすく、実践で試したいと思う事ばかりでした。
- ・認知症患者さんにとって私自身も、環境の一部であることを意識する必要があることを学びました。表情や態度を見直し、実践に結び付けたいと思います。
- ・認知症患者に対する対応の方法、評価の方法等をご説明いただき非常に参考になった。
- ・チームでしっかりと対応していく事が、患者さんを守り、職員を守る事に繋がるのではないかと思います。
- ・「(状態の悪い)今の姿が本当の姿と決めつけない」「メッセージは必ずある」「認知症だからと決めつけない」という言葉に感動と安心を感じました。心にしっかりと目を向けられていると感じました。
- ・認知症の方へのサポートは病院から在宅まで長い期間で関わっていく必要があり、そのためには地域・病院の垣根を越えた多職種連携・院内でのチームワークが重要であること。
- *実践に即した講義で、評価ツール、対応の仕方や工夫、多職種連携など、とても参考になりました。満足度の高い有意義な研修でした。



季節イベント



Halloween



クリスマス



お正月 お雑煮



ひな祭り



秋の収穫弁当



お正月 御節



節分



鬼...似合すぎ



節分弁当



訪問診療

クリスマス



仕事初め



正月



新人スタッフからの **ひとごと** Message



看護師 ハマ ミツコ
浜 美津子

60歳で長年勤めた病院を退職し、第二の人生を過ごしていましたが、再び、看護の仕事のチャンス頂きました。緩和ケアは初めてですが、看護の原点にもどり患者様に寄り添い、自分の健康、成長のためにも体力の続く範囲で頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



看護師 コゾネ マキコ
小曾根 万紀子

患者さんとそれを支えるご家族に寄り添い、その人らしく、穏やかに過ごす事が出来るように、患者さん・ご家族の話を真摯に聴き、価値観を尊重したケアがおこなえるよう努めていきたいと思えます。



看護師 ヨシダ ユウカ
吉田 優花

1日でも早く一人前になれるように頑張ります。

緩和ケア病棟 Q & A



Q 緩和ケア病棟に入院するには、
どうしたらいいですか？

A 緩和ケア病棟に入院するには、緩和面談を受けていただきます。緩和面談は予約制となっています。緩和面談日を調整させていただきますので、まずは地域医療連携室までご連絡ください。

緩和面談に本人が来られない場合は、家族だけでも構いません。緩和面談には医療機関（かかりつけ医）の診療情報提供書が必要になります。

緩和面談では患者様の病状等を詳しくお聞きし、緩和面談終了後に入院判定を行います。入院判定が終了したら、入院の可否や入院の時期について医療機関又は家族にご連絡致します。「すぐに入院しないけど今後のことを考えて早めに相談したい」という方も緩和面談可能ですのでまずはご相談ください。



面談の予約・緩和ケア病棟に関するご相談は

出島病院 地域医療連携室（平山・岡村・向原）までお願いします。

TEL: 095-822-2294 (地域医療連携室直通)

病院理念

すべては患者様とご家族のために
～ 寄り添い、共に、よりよく、その人らしく～

病院 基本方針

1. 全てのいたみを癒す緩和医療を提供します
2. チーム医療を実践しQOL(生活の質)の向上に努めます
3. 安心と満足の医療を提供します
4. 向上に励み、謙虚な心で質の高い医療を提供します
5. 喜びと誇りを持てる病院を目指します

フロアガイド

7F	コインランドリー・物干し場
6F	10床(個室8室、2人部屋1室)
5F	10床(個室6室、2人部屋2室)
4F	9床(個室5室、4人部屋1室)
3F	8床(個室3室、2人部屋1室、 3人部屋1室)・厨房
2F	画像診断室・事務室・医局・検査室
1F	外来診察室・地域医療連携室・受付・薬局 医事課・会議室



日本医療機能評価認定病院
[3rdG: Ver.1.1]

社会医療法人 春回会
出島病院
DEJIMA HOSPITAL

〒850-0862 長崎市出島町12番23号

TEL (095)822-2323 (代表)

FAX (095)822-8855

ホームページ <http://www.shunkaikai.jp>

エリアマップ



病院までのアクセス

- JR長崎駅より出島電停まで電車で5分
- 出島電停より徒歩3分
- 出島道路出入り口より車で2分